

令和5年度事業報告書

1 事業の成果

指定管理者として施設の維持・管理に努めるとともに、地域の人（子供たち）に対しスポーツ教室を開催し、スポーツ振興とスポーツを通じた地域づくりに取り組んだ。また、「釧路市住民等主体の通所サービス」の登録団体として、高齢者の介護予防実施。新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した活動となった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 定款の事業名 | 事業内容 | 実施月日 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 事業費の金額(千円) |
|---|-----------------------------|---------------------------|-------------------------|--------|---------------------------------------|------------|
| 各種大会及び各種教室に関わる事業 | 子供達の体力向上のため、「放課後スポーツくらぶ」の開催 | R5.10から R6.03 | 阿寒町 スポーツセンター | 3人 | 町内小学校 (1～5年生) 19回 延べ203名 | 191千円 |
| | 子供達の体力向上のため、「放課後水泳くらぶ」の開催 | R5.06から R5.09 (16回) | 阿寒町 スポーツセンター・ プール | 3人 | 町内小学校 (1～6年生) 延べ292名 | |
| | トップアスリートによるかけっこ教室 | R5.6.4 | 阿寒町 スポーツセンター | 1人 | 園児・小学生 (1～6年生) 47名 | 81千円 |
| | キッズジャム(ダンス) | R5.10から R6.03 | 阿寒町 スポーツセンター | 1人 | 小学生 | |
| | ヒッツジャム(ダンス) | | | | 高校生以上 | |
| | ゆるめるヨガ | | | | | |
| 冬期間のアウトドアスポーツ及び生涯スポーツに関わる事業 | 地域スポーツクラブへの講師派遣(NW) | 中止 | | | | — |
| 各種スポーツイベント及び競技会の企画運営立案、及び他団体の開催する競技への協力事業 | 各種大会へ協力 (女子サッカー大会を主催) | R5.7.22から R5.7.23 | 阿寒町 多目的広場 | 4人 | 女子サッカー 4地区4チーム 120名 | 100千円 |
| 周辺地域の交流や環境美化及び施設を利用したの地域活動への協力事業 | 「阿寒地域福祉大運動会」の共催・運営協力 | R5.6.26 | 阿寒町 スポーツセンター | 4人 | 地域住民 | — |
| | 「日本大学サッカー部阿寒合宿」への協力 | R5.08.20から R5.08.25 | 阿寒町 多目的広 | 1人 | 日大サッカー部 34名 | — |

| | | | | | | |
|------------------------|------------------|----------------------|-----------------|----|------------------------|--------------|
| 行政の設置又は管理する施設の管理運営事業 | 指定管理業務受託 | R4.04 から R5.03 | 阿寒町 | 4人 | | 35,013 千円 |
| 健康づくり、介護予防の普及・啓蒙に関わる事業 | 釧路市住民等主体の通所サービス | R5.04 から R6.03 | 阿寒町 スポーツセンター | 2人 | 町内高齢者 44回 延べ304名 | 216千円 |
| 前各号に掲げる事業に附帯する事業 | 自主事業開催に向けた指導者の育成 | R5.12 | WEB | 1人 | | 77千円 |

(2) その他の事業

| 定款の事業名 | 事業内容 | 実施月日 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 事業費の金額(千円) |
|-------------|---------|------|------|--------|--------------|------------|
| 物品の斡旋及び販売事業 | 実施していない | | | | | 0 |

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施月日、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに事業費の金額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 5 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施月日、実施場所、従事者の人数及び事業費の金額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。
- 6 事業費の金額は、活動計算書の事業費との整合性を図る。